

第62期 第2四半期

株主通信

2015年4月1日～2015年9月30日

— 連結業績ハイライト

— 株主の皆さまへ

個人情報取扱事業者のNo.1を目指し、
持続的な成長を実現してまいります

— 特集

ダイバーシティ&インテグレーション

女性が活躍する職場づくり

— こんなところにも! トッパンフォームズの「すごい!」サービス

ICT事業 「Thincacloud/シンカクラウド」

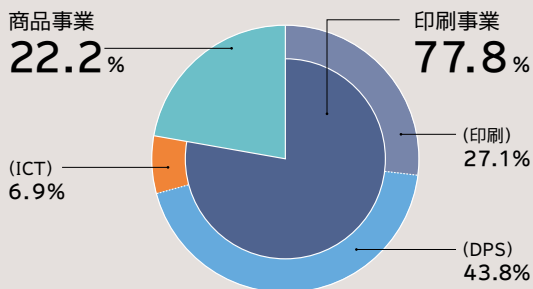
— TF NOW!

— 連結財務諸表(要旨)

— 会社情報/株式情報

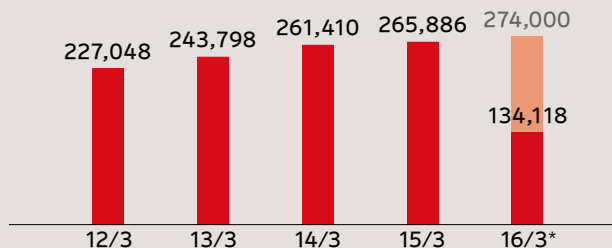
— 株主メモ

売上高構成比



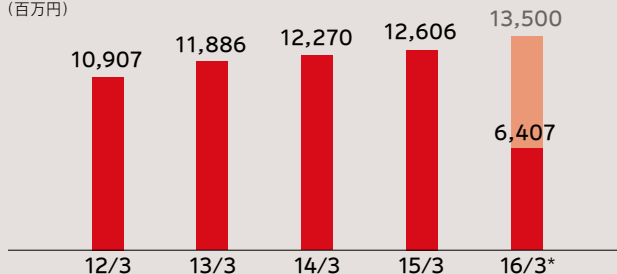
売上高 **134,118** 百万円 (前年同期比4.9%↑)

(百万円)



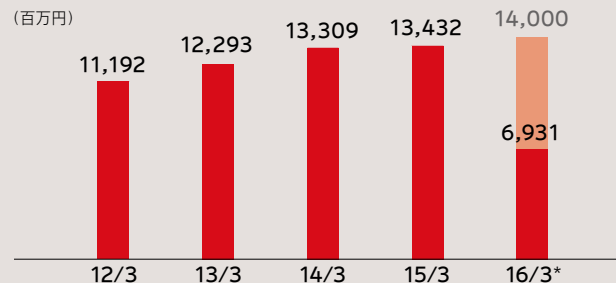
営業利益 **6,407** 百万円 (前年同期比8.7%↑)

(百万円)



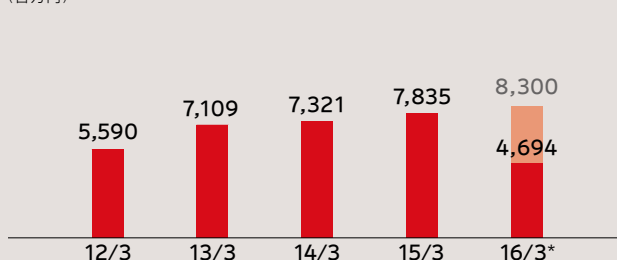
経常利益 **6,931** 百万円 (前年同期比9.6%↑)

(百万円)



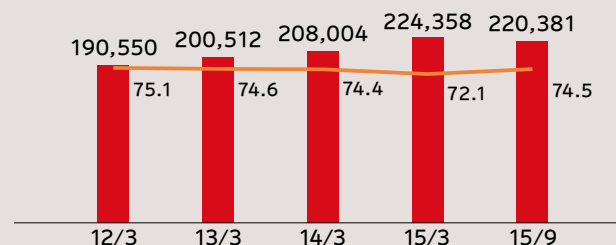
親会社株主に帰属する
四半期(当期)純利益 **4,694** 百万円 (前年同期比28.4%↑)

(百万円)



総資産 **220,381** 百万円 自己資本比率 **74.5%**

(百万円/%)



■ 総資産 — 自己資本比率



代表取締役社長
櫻井 醜

個人情報取扱事業者のNo.1を目指し、持続的な成長を実現してまいります

株主の皆さまには平素より格別なご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。去る6月1日に当社は創立50周年を迎えることができました。これもひとえに皆さまのご支援の賜物であると深く感謝しております。

さて、第62期第2四半期（2015年4月1日～9月30日）の決算が終了いたしましたので、ご報告申し上げます。

当第2四半期の経営環境

当第2四半期におけるわが国経済は、企業収益は総じて改善傾向にあるものの、個人消費の回復は緩慢であり、また中国経済の減速に伴いアジア新興国などの景気が下振れしたことにより輸出が停滞するなど、不安定な状況で推移しました。

ビジネスフォーム業界におきましては、企業の経費削減の徹底による価格低下やIT化・ネットワーク化の進展に加えて、原材料価格や人件費、物流コストの上昇などがあり、厳しい経営環境が続きました。また、公的機関などにおいて相次いだ個人情報漏えい事件などの影響もあり、情報セキュリティ対策の重要性はより一層の高まりを見せました。

増収増益を達成

そのような状況のなかではありましたが、期初に設定した3つの成長戦略を確実に進めることで、前期までの4期連続増収増益の流れを継続し、増収増益を達成しました。セグメント別では、印刷事業は増収増益、商品事業は増収減益となりました。

セグメント別売上高

印刷事業

1,043 億円 (前年同期比 5.1%↑)

商品事業

297 億円 (前年同期比 4.0%↑)

BPO・海外分野の成長が貢献

当第2四半期の業績に大きく貢献したのは、通知物の周辺領域を請け負うビジネスプロセスアウトソーシング(BPO)分野と、ASEANを中心に展開している海外分野の成長です。

ビジネスフォームは市場の縮小傾向が続いており、電子化に伴う需要減や簡素化に伴う単価ダウンなどの影響で減収となりましたが、データ・プリント・サービス(DPS)やBPOにおいて自治体や金融機関の需要を取り込み、

増収増益となりました。

海外においては追加出資により当期から子会社化したタイのデータ・プロダクツ・トッパン・フォームズ社(DPTF)の取り組みや、香港市場での拡販の推進、為替効果などにより、増収となりました。

また、製造拠点の集約効果の取り込みや生産性向上などによる製造コストのさらなる削減も推進し、収益性も向上しました。

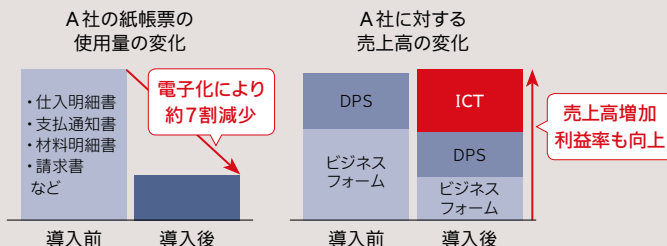
3つの成長戦略

1 ペーパーメディアとITの融合

「紙とデジタルの両方に対応できるアウトソーシング基盤の強化」「マルチチャネル、マルチデバイスに対応した体制の整備」を進め、他社には実現できない独自のソリューションを提供していきます。

- 紙帳票と電子帳票の両方に対応したハイブリッド型帳票運用プラットフォームを構築し、他社との差別化を推進

事例 製造業界のお客さま(A社)へハイブリッド型帳票運用プラットフォームを提案

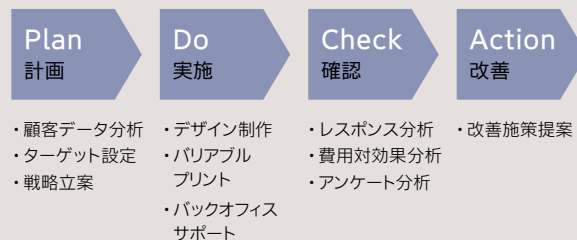


2 デジタル印刷の利用・活用を拡大・強化

世界屈指の保有台数を誇るデジタル印刷機と、視線計測や脳科学などの科学的な手法やデータ分析を組み合わせ、誰に対しても同じ情報を発信する「広告」ではなく、受け取り手一人ひとりを意識して情報を届ける「個告」価値の最大化を図っていきます。

- ビッグデータ分析機能を強化し、顧客データの分析から、施策の実施、結果の分析、改善提案までを総合的に支援

データ分析をもとにした販売促進施策の改善フロー



3つの成長戦略を着実に実行

当期から3カ年の中期経営方針として、個人情報取扱事業者のNo.1になることを掲げ、「ペーパーメディアとITの融合」「デジタル印刷の利用・活用を拡大・強化」「戦略的投資によりグループ化した企業の戦力化」の3つの成長戦略を推進しています。いずれの戦略においても、着実に成果が出てきており、今後も取り組みをさらに加速させていきます。

3 戦略的投資により グループ化した企業の戦力化

戦略的投資によりグループ化した企業との連携を強化し、「グループ資産の徹底活用」を促進していきます。

● TFペイメントサービスによる電子マネー決済プラットフォーム事業の推進

導入コストの低さ、ネット決済への対応、ポイントシステムなどとの連携のしやすさといった当社の特長を活かした展開を加速



➡ 詳細はP7-8を
ご覧ください

持続的な成長を支える企業の体制

今年の6月には「コーポレートガバナンス・コード」が施行され、日本企業のガバナンス体制の重要性はますます高まっています。当社では当期より新たに1名の独立社外取締役を登用するなど、経営施策に客観的な視点を取り込み、より透明性のある意思決定を行える仕組みづくりを進めています。

今後も引き続き、あらゆるステークホルダーの方々と強固な信頼関係を築くため、より実効性の高いガバナンス体制の構築を図ってまいります。

また、人材面においては、より一層の成長を目指すための経営戦略の一つとしてダイバーシティの推進を掲げています。女性やシニア、外国人、障がい者など多様な人材が活躍できる環境を整え、従業員一人ひとりが持つ能力を最大限に活かし、持続的な成長を目指してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2015年12月

代表取締役社長

櫻井 醜

女性が活躍する職場づくり

トッパンフォームズでは、多様な人材がともに働き、互いにその価値観を尊重し合える職場形成を目指しています。なかでも、経済産業省と東京証券取引所が選定する「なでしこ銘柄」に2年連続で選定されるなど、女性人材の活用を積極的に進めている点が社会的にも評価されています。ここでは、女性従業員の活躍ぶりが光る事例をご紹介します。

女性が過半数を占めるチームの作品が世界的な賞を受賞！

■ プロジェクトメンバーの6割が女性

当社では、アンケートによる生活者調査や、視線計測調査、顧客データ分析などの科学的手法を用いたサービスによって、お客さまとともに最適な通知物の企画を行う「LABOLIS (ラボリス)」ソリューションを展開しています。

今回、「LABOLIS」のPRを目的としたプロジェクトチームを結成。

これまで蓄積してきたノウハウを集約した「最も効果的な」ダイレクトメールを制作しました。開発に携わったメンバーの14名中9名が女性で構成されており、それぞれの得意分野を活かしてチームに貢献しました。

■ 「2015 DMA国際エコ賞」でダブル受賞！



プロジェクトメンバーが制作したダイレクトメールは「ポスト型DM」と「工具箱型DM」の2つです。それぞれ、既存顧客企業、新規見込み顧客企業へ送付され、ユニークな立体の形状によって98%を超える開封率を実現しました。案内状などのダイレクトメールのサンプルが入っており、記載されたQRコードにアクセスすると、ポスト型DMを開封した後、受け取り手がどのように内容物を見たのか、視線計測装置による測定結果が動画で見られる工夫を施しています。

これらの点が高く評価され、「第29回全日本DM大賞」でグランプリを受賞しましたが、さらに世界最高峰のダイレクトマーケティングアワードである「2015 DMA国際エコ賞」においても、「シルバー賞」と「USPSゴールドメールボックス賞」を受賞しました。



プロジェクトメンバーが制作したポスト型DM

トッパンフォームズの
女性活躍推進に向けた主な取り組み

女性の
積極的採用

女性管理職の
育成・登用

仕事と育児の
両立支援

管理職研修による
社内風土醸成

男性の育児休業
取得の促進



Photo by 稲垣純也 (Junya Inagaki)

受賞の知らせを聞いて一言!

管理職として初めてのプロジェクト。メンバーの知恵やノウハウ、やる気を引き出すことの重要性を実感しました。一朝一夕でできることはありませんが、やりがいは非常に大きいです。メンバーの皆さんには本当に感謝です!



+++++
企画本部マーケティング部 LABOLIS 推進グループ
マネージャー 沼田 陽平

自分たちの作ったものが世界レベルで認められるとは思っていませんでした。形に残る賞を頂き、ご協力くださったたくさんの方にご報告ができ、とてもうれしいです。個人的には出産を控えており、次なる挑戦は初めての育児!今からドキドキしています。



+++++
企画本部マーケティング部 LABOLIS コンサルティンググループ
杉山 さやか



+++++
企画本部マーケティング部
LABOLIS 推進グループ
西野 亜季子

日々の業務がある中でのプロジェクトだったので、スケジュール管理と情報共有に苦労しました。テレビ会議やメールなどを活用して進めましたが、やはり「現場の空気」も重要。少しでも顔を合わせてミーティングする大切さに気づきました。



+++++
企画本部コンテンツマネジメントセンター デザイン制作グループ
小林 ゆう

このダイレクトメールの目玉は、何と言っても「立体」という点。3D形状のデザイン開発は新鮮で、何度も見本を手作りして試行錯誤しました。今後も、封筒の形状や質感、開封の仕掛けにこだわったものを制作していきたいです。

ICT 事業

「Thincacloud/シンカクラウド」

コンビニや駅ナカで飲み物を買おう!でも、小銭を出すのが面倒…。

そんな時活躍するのが電子マネー。Suica、nanaco、Edy、WAON、iD、QUICPay…

皆さんも1枚は持っているのではないのでしょうか。

トッパンフォームズでは、この電子マネーに関連した「すごい!」サービスを提供しています。



Thincacloud

新しい決済シーンを創る「シンカクラウド」の仕組み

電子マネーカードの中には「FeliCa」というICチップが入っており、その中にはカード番号や残高情報などが書き込まれています。カードを決済端末にかざすと決済処理が行われ、支払いが完了します。従来、この決済処理の仕組みは端末1台ずつに組み込まれていたため、決済端末自体が高価になり導入には多くの費用がかかることが課題でした。

しかし、トッパンフォームズが開発した「シンカクラウド」では、決済処理をクラウド上で行うため、例えばスマートフォンでも「FeliCa」機能が搭載されているものであれば決済端末として使用できます。

また、対応する電子マネーブランドを増やすなどの機能のアップデートも、クラウド上のデータを書き換えることで簡単に行うことができ、作業時間やコストも削減できます。

当社では、電子マネーカードや、決済端末などで利用されるリーダー・ライターの開発・製造だけでなく、クラウド型決済サービス「シンカクラウド」の開発・運営など、モノづくりからサービス提供までを一貫して行っています。

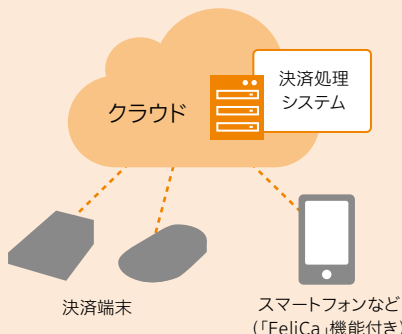
従来型



従来型は…

- 決済端末内に決済処理システムを内蔵するため、端末本体が高価
- 使用可能な決済端末の選択肢が少ない

「Thincacloud/シンカクラウド」



クラウドを利用することで…

- 端末が安価になり、導入コストの負担が軽減
- スマートフォンなどの汎用的な機器も決済端末として使用可能
- 機能のアップデートが容易

TF
NOW!

テレビで! 新聞で! イベントで! トッパンフォームズ

皆さんの毎日を便利にする技術を生み出すトッパンフォームズ。その取り組みや技術力が、メディアでも取り上げられています。

ここではその一部をご紹介します。

TV

読売テレビ「世界ゼツヨー! 宣言」(2015年9月24日放送)
BS11「報道ライブ21 INsideOUT」(2015年9月28日放送)

新聞・雑誌など

「日経ヴェリタス」(2015年8月16日発行)
「日経コンピュータ」(2015年10月15日号)
東京都港区情報誌「こうりゅう」(2015年9月25日発行)

イベント協賛

公益財団法人 日本サイクリング協会 (JCA) 主催
「バイク東京2015」(2015年9月18日~20日開催)

「シンカクラウド」でもっと便利に!

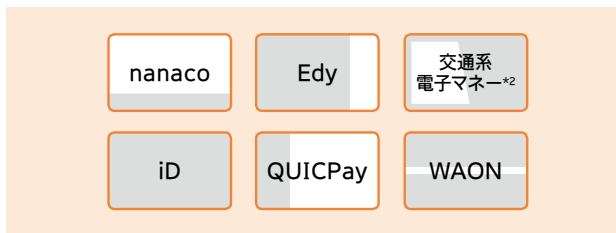
ヨドバシカメラ全店で採用!

今回の導入では、支払いに主要な電子マネーを使用できることに加え、「ヨドバシゴールドポイントサービス」の処理もレジ前の1台の当社製決済端末に整理・統合されています。

コインランドリーやゲームセンターなどの 「コインビジネス」からも注目

コインビジネス業界では、消費税増税時などにおけるサービス価格設定の自由度が課題となっており、また、利便性やセキュリティの観点から非現金化への関心が高まっています。ここでも、導入やアップデートの低コスト化を実現する「シンカクラウド」への期待が高まっています。

「シンカクラウド」で対応可能な電子マネー*1



*1 2015年11月現在

*2 対応する交通系電子マネーブランドは「Kitaca」「Suica」「PASMO」「TOICA」「manaca (マナカ)」「ICOCA」「SUGOCA」「nimoca」「はやかけん」の9種類です。また、スマートフォンなど一部決済端末では現在対応しておりません。

「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。「Kitaca」は、北海道旅客鉄道株式会社の登録商標です。「TOICA」は、東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。「manaca (マナカ)」は、株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。「ICOCA」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。「SUGOCA」は、九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。「nimoca」は、西日本鉄道株式会社の登録商標です。「はやかけん」は、福岡市交通局の登録商標です。



「日経コンピュータ」(2015年10月15日号)

「こうりゅう」
(2015年9月25日発行)

「バイク東京2015」の様子

連結財務諸表（要旨）

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前連結会計年度 (2015年3月31日)	当第2四半期 連結会計期間 (2015年9月30日)
資産の部		
流動資産	121,637	120,371
固定資産	102,720	100,009
有形固定資産	72,825	71,667
無形固定資産	6,341	5,806
投資その他の資産	23,553	22,535
資産合計	224,358	220,381
負債の部		
流動負債	55,664	50,353
固定負債	4,777	3,591
負債合計	60,442	53,944
純資産の部		
株主資本	155,062	158,369
資本金	11,750	11,750
資本剰余金	9,270	9,270
利益剰余金	138,958	142,266
自己株式	△4,916	△4,916
その他の包括利益累計額	6,703	5,886
非支配株主持分	2,150	2,180
純資産合計	163,916	166,436
負債純資産合計	224,358	220,381

連結損益計算書

（単位：百万円）

科 目	前第2四半期 連結累計期間 (2014年4月1日～ 2014年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)
売上高	127,912	134,118
売上原価	102,020	106,094
売上総利益	25,891	28,023
販売費及び一般管理費	19,994	21,616
営業利益	5,896	6,407
営業外収益	607	607
営業外費用	181	83
経常利益	6,323	6,931
特別利益	96	625
特別損失	477	152
税金等調整前四半期純利益	5,942	7,405
法人税等合計	2,265	2,662
非支配株主に帰属する四半期純利益	20	48
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,656	4,694

連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

科 目	前第2四半期 連結累計期間 (2014年4月1日～ 2014年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (2015年4月1日～ 2015年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,592	△1,154
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,994	△1,952
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,564	△1,420
現金及び現金同等物の期首残高	37,681	53,497
現金及び現金同等物の 四半期末残高	40,684	48,979

会社情報 / 株式情報

会社概要 (2015年9月30日現在)

商号	トッパン・フォームズ株式会社
英文名	TOPPAN FORMS CO., LTD.
本店所在地	東京都港区東新橋一丁目7番3号
電話	(03) 6253-6000 (ダイヤルイン案内)
設立	昭和30年5月2日
資本金	117億5,000万円
発行済株式総数	115,000,000株
従業員数	1,900名

役員 (2015年9月30日現在)

代表取締役社長	櫻井 醜
取締役副社長	前田 幸夫
専務取締役	増田 俊朗
専務取締役	亀山 明
専務取締役	坂田 甲一
常務取締役	福嶋 賢一
常務取締役	金子 俊明
取締役	足立 直樹
取締役(社外)	ルディー 和子
取締役	浜田 光之
取締役	伊藤 博史
取締役	福島 啓太郎
取締役	丘 明陽
取締役	岡田 康宏
取締役	添田 秀樹
監査役(常勤)	堀 喬一
監査役(社外)	木下 徳明
監査役(社外)	佐久間 国雄
監査役(社外)	尾畑 亜紀子

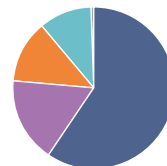
株主(上位10名)・株式分布状況 (2015年9月30日現在)

株主名	当社への出資状況	
	株式数 (千株)	持株比率 (%)
凸版印刷株式会社	67,419	60.74
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	7,082	6.38
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	2,995	2.70
トッパンフォームズグループ従業員持株会	2,073	1.87
CBNY - GOVERNMENT OF NORWAY	1,924	1.73
資産管理サービス信託銀行株式会社	1,458	1.31
UBS SECURITIES LLC - HFS CUSTOMER SEGREGATED ACCOUNT	1,336	1.20
CMBL S. A. RE MUTUAL FUNDS	929	0.84
CBNY DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	760	0.68
野村信託銀行株式会社	685	0.62

注1. 当社は自己株式4,003千株を保有しておりますが、上記の表から除外しております。
注2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

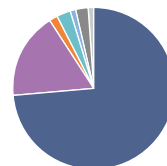
所有者別株式分布状況

■ その他法人	68,664,440株 (59.7%)
■ 外国法人等	19,365,623株 (16.8%)
■ 金融機関	14,442,100株 (12.6%)
■ 個人・その他	12,117,062株 (10.5%)
■ 金融商品取引業者	410,775株 (0.4%)



所有株数別株式分布状況

■ 100万株以上	84,805,415株 (73.7%)
■ 10万株以上	19,976,293株 (17.4%)
■ 5万株以上	1,743,601株 (1.5%)
■ 1万株以上	3,205,394株 (2.8%)
■ 5千株以上	1,362,010株 (1.2%)
■ 1千株以上	2,832,431株 (2.5%)
■ 1千株未満	1,074,856株 (0.9%)



株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
株主確定基準日	定時株主総会・期末配当金 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日 その他必要があるときは、 あらかじめ公告いたします。
公告方法	電子公告により、当社ホームページ (http://www.toppan-f.co.jp/) に掲載いたします。 なお、やむを得ない事由により、電子公告によることが できない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
特別口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 0120-232-711 (通話料無料)
1単元の株式の数	100株
上場取引所	東京証券取引所
証券コード	7862

ご注意

1. 株券電子化に伴い、株主さまの住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則として口座を開設されている証券会社などが受付窓口となります。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。郵便物などの発送・返戻、未受領の配当金などにつきましては三菱UFJ信託銀行株式会社で承ります。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社で受付いたします。
3. 特別口座に記録された株式を市場で売却する場合は、特別口座から直接売却することができませんので、証券会社などの口座に振り替える必要がございます。

トッパン・フォームズ株式会社

本店 〒105-8311 東京都港区東新橋一丁目7番3号
<http://www.toppan-f.co.jp/>



トッパンフォームズグループは、
2015年6月1日に創立50周年を迎えました。

みんなの文字®

©TOPPANFORMS 2015 1
COMI5015-1511N-073